

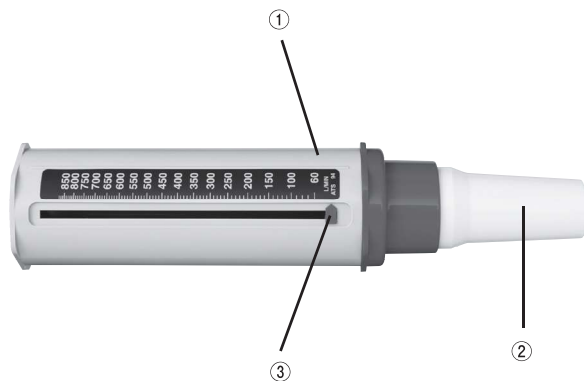
*機械器具(21) 内臓機能検査用器具
*管理医療機器 特定保守管理医療機器
*一般的名称：ピークフローパイロメータ *JMDN コード：31300000
ミニ・ライト ピークフローメーター 標準品

【禁忌・禁止】

喘息発作時のピークフロー測定は急性気管支狭窄や咳を誘発し、心肺停止を引き起こす可能性がありますので、発作時の測定は行わないこと。

・【形状・構造及び原理】

1. ***外観図



2. 組 成

- ① 本体 (ABS樹脂)
- ② マウスピース (ポリプロピレン樹脂)
- ③ ポインター指針 (ポリプロピレン樹脂)
- ④ 記録表

*【使用目的、効能又は効果】

本製品は、喘息等の病状を知る重要な指標の一つであるピークフロー値(最大呼気流量)を測定する器具です。

定期的継続的な測定・記録することにより、医師の診断と治療、また患者の喘息発作の予知と適切な予防に役立ちます。

アメリカNIHのNAEP(喘息教育プログラム)ガイドライン及びイギリス保健省規格No.51の基準を満たしています。

***・測定範囲：60～880 ℓ/min

【操作方法又は使用方法等】

1. マウスピースを本体に取り付けます。
2. ポインターをゼロ位置にセットします。
3. 本体を水平に持ち、マウスピースから息が漏れないように口にくわえ、息を深く吸いこんでから、できるだけ強く速く息を吐き出します。
4. 口から離し、停止したポインターの目盛りを読み取ります。
5. ポインターをゼロ位置に戻します。
6. 上記 3、4、5を2回繰り返し、3回のうち一番大きい測定値を記録します。

【使用上の注意】

1. 医師の指導のもとに、手技に熟練した者が適切な使い方を被験者に指導すること。最初の来院時および再来時に被験者に使用させて、訓練を受けた人がそれを観察する。
2. 被験者に、ピークフロー測定値をいつどのように記録するかを、症状など関連する他の情報もあわせて指導して下さい。
3. 測定時、本体は、手・指で本体先端の穴を塞ぐことのないよう、また指が目盛り溝に当たってポインターの移動を妨げないようにして持って下さい。
4. 本製品は、出荷時に消毒、滅菌を行っておりません。ご使用前に清浄して下さい。

5. 常に清潔に保って下さい。
6. 本体は、75℃以上のお湯に入れたり、煮沸しないで下さい。
7. 紙製ディスクマウスピースは、一度使用したら廃棄して下さい。
8. 小児用ディスクマウスピースのアダプターは、使い捨てではありません。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 暫く使用しない時は、保管前に洗浄して下さい。
2. 使用期限:使用開始後2年(自己認証による。耐用性として4,000回以上使用しても精度変動は±2%を越えません。)

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄

- (1) 中性洗剤液(台所用合成洗剤等)を入れたぬるま湯に、2～3分間浸します(5分以上、入れておかないで下さい)。
- (2) そのまま中でゆすって洗浄します。
- (3) 洗剤は、ぬるま湯で完全に洗い流して下さい。
- (4) 乾いた布で水滴を拭き取り、完全に乾燥させて下さい。

2. 消毒・滅菌

- (1) マウスピースは、以下の方法で消毒できます。
 - ・煮沸消毒
 - ・消毒液による消毒
- (2) 消毒後は、水でよく洗い流して下さい。

【包装】

1本入/透明ケース

【主要文献及び文献請求先】

松吉医科器械株式会社

**住所：〒113-8520 東京都文京区湯島3-14-9湯島ビル3F

**電話：03-5816-8819

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

松吉医科器械株式会社

**住所：〒113-8520 東京都文京区湯島3-14-9湯島ビル3F

**電話：03-5816-8819

製造業者

Clement Clarke Int.Ltd (イギリス)